

平成25年度事業計画

1 公益目的事業

(1) 市民の健康福祉意識の醸成啓発事業、生きがいづくり支援や社会参加の促進に関する事業及び仙台市シルバーセンターの管理運営を行う事業

①各種講座の開催

(括弧内は人件費を除く予算額)

事業名	事業の概要
㊦意識啓発講演会 (419千円)	生きがい・健康づくりにつながる最新の活動や話題を取り上げた講演会又はシンポジウムを実施し、市民の関心を掘り起こす。 ◆年1回 ◆対象：主に市民 ◆会場：シルバーセンター
㊧学習機会の提供 (400千円)	(1) せんだい豊齢学園公開講座 市民に豊齢化社会づくりへの理解を促すとともに、豊齢学園の一端を紹介するため学習内容を公開する。 ◆年6回 ◆対象：概ね50歳以上の市民 (2) せんだい豊齢学園短期集中コース 2年制コースで開発した個々のテーマにより専門性を持たせ、通年の学習機会に参加しづらい市民を対象に提供する。 ◆回数等：1期3回、年間2期程度、定員50人 ◆対象：概ね50歳以上の市民 ◆内容：講義等 ◆会場：シルバーセンター (3) ミドルライフセミナー 主に高齢期以前の市民を対象に、生きがいづくりや健康づくり、家族や地域社会との関わり等について考える機会を提供し、今後の人生を更に充実したものとするための意識啓発を図ることを目的とする。 ◆対象：概ね30歳代～50歳代の市民 ◆事業構成： (1) 誌上講座 より多くの市民へ意識啓発を行うため、事業団の広報媒体を活用した誌上講座を企画する。 (2) 実践講座（年3回程度） 高齢期に直面する様々な課題についてテーマ設定した講座を行う。 ◆会場：シルバーセンター等

②高齢者ボランティア等の人材養成

事業名	事業の概要
㊨せんだい豊齢学園事業 (7,014千円)	市民に積極的な社会参加・貢献活動に資する学習機会と相互交流の場を提供する。年間を通して体系的な学習を行うことで、健やかに生きがいを創造しつつ、生涯にわたって自立できる高齢者づくりを推進するとともに、安心して暮らすことができる地域社会づくりを担う人材の養成を図る。 ◆対象：概ね50歳以上の通学可能な市民 ◆事業構成： (1) 2年制の学園 コースごとの体系的なカリキュラムに従って通年にわたり学習する。 ○開設コース 総合生活コース、ふるさと文化コース

事業名	事業の概要
	<ul style="list-style-type: none"> ・週1回（午前・午後）、年間30日／コース ・定員 各コース70名 <p>※東日本大震災を起因とする事由により、仙台市内の仮設住宅等入居者の支援対策として、各コース10名の「被災者支援枠」の設定及び受講料の免除を実施。</p> <p>○特別活動 学園生の交流を深め、また学習成果を相互に発表・紹介する場として開催する。</p> <p>◆会場：シルバーセンター等</p>
①シニア学び合い講座 (132千円)	<p>せんだい豊齢学園修了生、豊齢ネット会員及び地域で活動するシニア世代を対象に、フォローアップのための研修を行うとともに、広く一般にも呼びかけ、新たな活動団体の育成を行う。</p> <p>◆対象：主にシニア世代の市民</p> <p>◆会場：シルバーセンター等</p>

③ボランティア団体等の支援

事業名	事業の概要
⑦せんだい豊齢ネットワーク支援 (1,950千円)	<p>シニア活動グループのネットワーク組織である豊齢ネットの円滑な運営とより活発な活動展開を支援し、シニアのマンパワーを生かした地域貢献活動を促進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事務局運営支援 ・グループ間交流支援 ・グループ活動活性化支援（ロビー展 他） ・ネットワーク全体活動実施支援 ・広報支援 他 <p>◆会場：シルバーセンター等</p>
①仙台市ボランティア団体等先導的事業助成（ふれあいデイホーム）説明受付審査等業務 (53千円)	<p>介護保険の要介護（要支援）認定を受けていない高齢者を対象に生活指導や昼食提供等を行っているボランティア団体等の事業助成において、助成申請書類等の説明・受付・審査及び研修会を実施する。</p> <p>◆業務構成：</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 助成金交付説明・受付・審査 ボランティア団体からの助成金交付申請に係る書類等の説明・受付・審査を行う。 (2) 現地調査 助成金交付ボランティア団体の活動状況確認のための活動現場への訪問調査を行う。 (3) 研修会等の開催 助成金交付ボランティア団体の活動を支援する目的で研修会・意見交換会を開催する。

④高齢者等の総合相談

事業名	事業の概要
⑦高齢者に関する一般相談	<ul style="list-style-type: none"> ◆実施日：休館日を除く毎日 ◆相談方法：電話、面接
①専門相談 (1,433千円)	<ul style="list-style-type: none"> ◆内容：税務、法律、年金 ◆実施日：月1回～月4回程度 ◆場所：シルバーセンター

⑤活動の発表の機会の提供

事業名	事業の概要
⑦シルバー創作展 (1,297千円)	<p>高齢者の芸術創作活動の発表の機会を提供することにより、高齢者の生きがいづくりを支援するとともに、市民各層の理解を深めることを目的とし実施する。</p> <p>◆対象：市内在住の60歳以上のアマチュアの方及び60歳以上の方を含むグループ</p> <p>◆募集部門：洋画・日本画・書・写真・工芸・手工芸の6部門及び共同作品</p> <p>◆開催時期：平成25年7月下旬（6日間）</p> <p>◆会場：シルバーセンター</p>
①全国健康福祉祭仙台市参加者等派遣業務 (21,499千円)	<p>高齢者の生きがい創造や社会参加、世代間交流を通じ、高齢者の自立や魅力ある長寿社会づくりの契機とすべく、厚生労働省・財団法人長寿社会開発センター・開催自治体が主催する「第26回全国健康福祉祭 こうち大会」に仙台市選手団を派遣する。</p> <p>◆大会期間：平成25年10月26日～29日</p> <p>◆開催地：高知県</p> <p>◆派遣種目：20種目</p> <p>◆派遣人数：選手170名・役員9名</p>

⑥普及啓発イベントの開催

事業名	事業の概要
⑦仙台市高齢者生きがい健康祭	<p>近年高まりつつある高齢者のスポーツ競技への参加や、文化活動への関心をサポートする環境づくりを目的とし、参加を通じてスポーツや文化活動との出会いの場を創出する。</p> <p>◆実施時期：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・競技種目交流大会 平成25年4月～6月 ・市民広場交流事業 平成25年10月
①(仮)介護予防月間実施業務 (300千円)	<p>仙台市では、(仮)介護予防月間を定め、身近な地域で取り組む介護予防の普及啓発を目的に、全市的キャンペーンを展開する。その推進のために組織する関連団体や企業等による実行委員会の事務局として団体間の調整などを行う。また、シルバーセンターを会場に講演会や介護予防を一日で体験できるイベントを開催する。</p> <p>◆内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> (仮)介護予防月間実行委員会の事務局業務 (仮)豊齢パワーアップフェスティバルの開催 <ul style="list-style-type: none"> ・講演会、自主グループ活動体験会、介護予防活動紹介等 <p>◆開催時期：平成25年11月</p> <p>◆会場：シルバーセンター他</p>

⑦情報誌の発行

事業名	事業の概要
⑦健康福祉情報誌「げんき倶楽部 杜人」の発行 (59千円)	<p>広く市民に生きがい・健康づくりの重要性を普及啓発するため、関連テーマを取り上げた情報誌を発行し、豊齢化社会の実現に向けた情報の発信を行う。</p> <p>◆対象：市民</p> <p>◆内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・誌名 げんき倶楽部 杜人 ・仕様 A4判、16ページ、フルカラー ・部数 年間84万部（7万部×12回、月刊） ・配布先 市民センター、老人福祉センター、医療機関等

事業名	事業の概要
①シルバーセンターだより 「あばいん」の発行 (453千円)	<p>広く市民にシルバーセンターで行っている事業を周知するため、シルバーセンターだより「あばいん」を発行する</p> <p>◆部数：42,000部（3500部×12回、月刊）</p> <p>◆配布先：シルバーセンター、市民センター、老人福祉センター等</p>

⑧仙台市シルバーセンターの管理運営事業（85,929千円）

事業名	事業の概要
ホール、研修室等の貸出 温水プール・浴室等の利用提供 センターの維持管理	<p>火災、損傷等の防止と財産の保全に留意しながら、多く市民が安全に、かつ満足した利用ができるよう、利用者の立場に立った管理運営を行う。</p>

(2) 市民の健康づくり支援に関する事業及び仙台市健康増進センターの管理運営を行う事業

①各種教室の開催

事業名	事業の概要
⑦高齢者運動教室 (11,974千円)	<p>健康づくりや介護予防の啓発等を目的として、高齢者運動教室を実施し、修了後は地域の自主サークルとのネットワークを活用し、運動の継続を支援する。また、元気高齢者に対し、相互支援を啓発し、地域の健康づくりや介護予防運動の支援活動につなげる。</p> <p>【シルバーセンター会場】</p> <p>(1) シニア元気あっぷ運動教室 ◆対象：満60歳以上の市民 ◆実施回数等： ①(33人×9クラス)+(35人×1クラス)×10回×1期 ②(33人×9クラス)+(35人×1クラス)×9回×3期</p> <p>(2) はつらつ運動教室 ◆対象：満80歳以上の市民 ◆実施回数等： ①25人×4クラス×10回×1期 ②25人×4クラス×9回×1期 ③25人×4クラス×8回×1期 ④25人×4クラス×7回×1期</p> <p>(3) 楽しく運動教室 ◆対象：満65歳以上の体力に自信のない市民 ◆実施回数等： ①25人×1クラス×10回×1期 ②25人×1クラス×9回×3期</p> <p>(4) ちゃれんじシニア運動教室 ◆対象：概ね60歳～65歳の市民 ◆実施回数等：25人×1クラス×4回×1期</p> <p>(5) 高齢者運動教室公開講座 ◆対象：一般市民 ◆実施回数等：300人×1回</p> <p>【健康増進センター会場】</p> <p>(1) 高齢者運動（元気アップ）教室 ◆対象：満60歳以上の高齢者（市民） ◆実施回数：33人×8回×3クラス×4期</p> <p>(2) シニアステップアップ運動教室 ◆対象：概ね60歳以上の元気な高齢者（市民） ◆実施回数：30人×1回×40週×2クラス</p> <p>(3) 楽しく運動教室</p>

事業名	事業の概要
	<p>◆対象：満65歳以上の体力に自信のない高齢者（市民）</p> <p>◆実施回数：20人×8回×1クラス×4期</p>
<p>①生活習慣病予防・改善講座 (262千円)</p>	<p>(1) 栄養講座 生活習慣病予防を目的とし、栄養バランスの整え方や減塩方法等、それぞれの生活環境に合う食事のとり方、自炊方法を伝え、食生活について啓発を行う。</p> <p>◆対象：市民（一般、高齢者、障害者及びその家族等）</p> <p>◆実施回数等：15人×4回</p> <p>◆会場：健康増進センター</p> <p>(2) ロコモティブシンドローム予防講座 生活のQOLに大きく影響を及ぼす可能性のある関節痛の予防を目的に、運動教室を実施する</p> <p>◆内容：身体状況の把握とセルフケアの習得等</p> <p>◆対象：18歳以上の運動可能で関節に不安や痛みのある市民</p> <p>◆実施回数：25人×1クラス×3回×4期</p> <p>◆会場：健康増進センター</p>
<p>⑦障害者健康づくり教室 (910千円)</p>	<p>(1) 地域拠点型教室</p> <p>◆内容：体力測定、運動実技、栄養指導、保健指導、個別支援等</p> <p>◆対象：障害者</p> <p>◆実施回数等：15人×40回×3会場</p> <p>(2) 施設支援型教室</p> <p>◆内容：体力測定、運動実技、栄養指導、保健指導、個別支援等</p> <p>◆対象および会場：施設型 1会場（障害者、施設職員） 支援学校 1会場（生徒、教職員）</p> <p>◆実施回数等：施設型22回、支援学校20回</p>

②運動支援者・指導者の人材養成

事業名	事業の概要
<p>⑦介護予防自主グループ 支援事業（4,950千円）</p>	<p>高齢者の健康づくりと介護予防のため、自主的な運動実践を支援するサポーターを養成するための研修会を実施する。</p> <p>また、サポーター活動を支援するとともに、サポーターのスキルアップ研修を行い資質の向上を図る。</p> <p>◆対象：健康づくり・介護予防サポーター活動に意欲のある市民、介護予防運動サポーター（活動者）</p> <p>◆実施回数：</p> <p>①追加サポーター養成研修（5区+2支所）×5回</p> <p>②新規サポーター養成研修（5区+2支所）×8回（5回+3回）</p> <p>③スキルアップ研修会（5区+2支所）×6回（4～8回）</p> <p>◆会場：シルバーセンター、市民センター、各区役所、コミュニティセンター、集会所、福祉プラザ等</p>
<p>①介護予防支援者研修会</p>	<p>地域で活動するサポーターを対象としたスキルアップ研修会やツールの開発や情報の提供を行うとともに、地域の社会資源である運動自主グループの活動継続を支援し、仙台市全体の介護予防の推進に寄与する。</p> <p>◆会場：市民センター、老人福祉センター、コミュニティセンター、シルバーセンター、市民広場等</p> <p>◆実施回数等：2回</p> <p>◆連携機関：区保健福祉センター、地域包括支援センター、市民センター、町内会、シルバーセンター等</p>

事業名	事業の概要
㊦ 障害者運動サポーター養成研修会 (426千円)	<ul style="list-style-type: none"> ◆内 容：講話、援助法、運動実技、グループワーク等 ◆対 象：健康づくりサポーター、障害者スポーツ指導員等 ◆実施回数等：3回コース×2講座
㊧健康づくり運動サポーター養成研修会	<ul style="list-style-type: none"> ◆内 容：スキルアップ研修、活動支援、情報提供等 ◆対 象：ウェルネスホープ ◆実施回数：70人×3回
㊨指導者研修会	<ul style="list-style-type: none"> ◆内 容：講演会、研修会、啓発および情報提供等 ◆対 象：障害者施設職員、地域の関係機関職員、運動指導員等 ◆実施回数等：40人×2回 ◆会場：健康増進センター、シルバーセンター、障害者福祉センター等

③健康づくりに関する相談・支援

事業名	事業の概要
㊦特定保健指導事業 (130千円)	<p>職域保険者と仙台市医師会が集合契約を締結し実施する特定保健指導(積極的支援業務)を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆対 象：積極的支援対象者で指導を希望する者 ◆会 場：健康増進センター ◆実施時期：平成25年4月～9月 ◆内 容：3ヶ月後支援、6ヶ月後評価
㊧調査・研究・開発 (485千円)	<p>【健康づくりプログラム参加者対象】 健康づくりプログラム参加者について追跡調査を実施し、結果をもとに生活改善プログラムや支援方法、ツール等の開発を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ①健康づくり支援プラン参加者追跡調査 ②講座プログラム、ツール等の開発 <p>【障害者対象】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①障害者健康づくり調査(社会資源・意識) ②障害者健康づくり援助法の研究と開発 ③障害者運動プログラム・測定評価・ツールの研究と開発 ④障害者健康づくり支援システムの検討 <p>【市民対象】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①健康づくり事業でのアプローチ ②健康づくりに関する現状や課題、ニーズの調査
㊨ネットワーク事業	<p>障害者を地域で支援する関係機関とのネットワーク会議に参加し、情報交換や連携をすすめる、地域づくりに参画する。障害者の健康づくりを推進するとともに、コーディネイト機能の強化を図る。</p> <p>また、関係機関と情報交換やコーディネイトの実践から得られた、様々な課題を共有し、解決に向けて協働できるネットワークの構築を目指す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆内 容：各種ネットワーク会議への参加、情報収集と提供、健康づくりコーディネイト、ネットワーク構築 ◆実施回数：50回 <p>【障害者健康増進三所連携事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆内 容：調整中 ◆実施回数： <ul style="list-style-type: none"> 三所連携事業打合せ 5回 障害者健康増進事業連絡会議 3回 障害者の健康づくりあり方検討会 2回

事業名	事業の概要
㊸健康づくり支援プラン事業 (6,571千円)	一人ひとりの健康づくりや介護予防の目的に合わせ、健康度測定による必要な検査・測定・問診を実施して作成する「健康づくり処方」をもとに、「健康づくり支援プラン」を作成し、その継続実施を支援する。また、支援を継続する過程において取得・蓄積されたデータや技術等を、各種事業を通じて市民の健康づくりに還元する。 (1)健康づくり支援プランの作成 個々に合った健康づくりの実施に向けて、健康づくり支援プランを作成し、継続的な健康づくりを支援し、事後評価を行う。 ◆対象：健康づくり総合コース、健康づくり簡易コース、食生活コース、身体活動コース受診者（一般、高齢者、障害者） ◆実施回数：総合コース 4人×24回 簡易、身体活動、食生活コース 4人×30回 (2)継続支援教室 支援プラン作成者を対象に、保健指導、栄養指導、運動実技、ヘルスチェック等を行う。 ◆対象：支援プラン作成者 ◆実施回数：3回×30週
㊹運動自主グループ活動支援事業	地域の社会資源である運動自主グループの活動継続を支援し、仙台市全体の介護予防の推進に寄与する。 ◆内容： 巡回啓発支援、世話人会開催、道具取次販売、健康だよりの送付等 ◆会場：市民センター、老人福祉センター、コミュニティセンター、シルバーセンター、市民広場等 ◆実施回数等： ・巡回啓発支援 21回 ・世話人会開催 1回 ・道具取次販売 2回 ・会員募集 1回 ・健康だよりの送付(情報提供) 4回 ◆連携機関：区保健福祉センター、地域包括支援センター、市民センター、町内会、シルバーセンター等
㊺介護予防プログラム強化事業 (162千円)	介護予防施策の委託事業として実施される、通所型特定高齢者支援事業のサービスの質の確保および向上を図る。 ◆実施回数： ①介護予防事業者基礎研修 2回 ②通所型介護予防事業者訪問（運動器向上プログラム）8回程度 ③会議 5回 ◆会場：シルバーセンター、区役所、事業者施設等
㊻障害者健康づくり支援事業	◆内容：保健指導、栄養指導、運動実技、ヘルスチェック等 ◆対象：障害者個人、施設、団体、グループ ◆実施回数：施設支援 4回×3会場 グループ支援 月1回×2グループ 個別支援 随時（計50回）

④活動の発表の機会の提供

事業名	事業の概要
㊼仙台市高齢者生きがい健康祭はつらつシニア発表会	生きがい健康づくりの一環として、地域の市民センターや体育館で各種ダンス等の活動を行っているグループに対し、発表の場を提供する。

事業名	事業の概要
(665千円)	<p>また、仙台市高齢者生きがい健康祭の交流部門として、幅広い年代層の市民に生きがいと健康づくりの啓発を行う。今後のリニューアルや若い世代の介護予防への理解・啓発を目的として、関係機関との連携を図る。</p> <p>◆対象：概ね60歳以上の高齢者を含むグループ</p> <p>◆実施時期：平成25年9月</p>

⑤地域展開・普及啓発

事業名	事業の概要
⑦介護予防地域づくり支援事業（地域啓発事業） (1,229千円)	<p>介護予防の地域づくり支援を目的として、介護予防体操の普及や介護予防出前講座による地域啓発を実施する。</p> <p>◆内容：介護予防体操(杜の都のおトク体操)の普及、出前教室等</p> <p>◆会場：市民センター、老人福祉センター、コミュニティセンター、シルバーセンター、市民広場等</p> <p>◆実施回数等：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護予防体操(杜の都のおトク体操)の普及 2回 ・出前教室 25回 <p>◆連携機関：区保健福祉センター、地域包括支援センター、市民センター、町内会、シルバーセンター等</p>
⑧仮設住宅介護予防運動教室事業 (3,923千円)	<p>東日本大震災による被災地域において、高齢者の健康づくりや介護予防を目的とし、運動をはじめとした支援（生活、栄養、口腔）を地域に出向いて実施する。</p> <p>また、地域の支援で得られた課題や情報は、区及び地域担当保健師と共有し被災地域の健康づくりに寄与するとともに、区や関係機関と調整の上で地域づくりを支援し、地域のサポーターやボランティアの活動を支援する。</p> <p>◆対象：東日本大震災被災者および被災地域に居住する、満60才以上の市民</p> <p>◆実施回数等：20人×24回×5区</p>
⑨地域出前講座	<p>(1)出前講座 生活習慣病予防を目的とし、「健康づくり啓発・支援」をテーマに講師派遣を行う。</p> <p>◆内容：健康づくりのための講話や実習</p> <p>◆対象：市民</p> <p>◆実施回数：随時</p> <p>◆会場：仙台市内各所</p> <p>(2)出前カフェ 栄養のバランスについての知識の普及等を目的に、食事バランスガイドに沿った内容の栄養講話、及び食事の実食体験を行う。</p> <p>◆対象：市民</p> <p>◆実施回数：随時</p> <p>◆会場：仙台市内各所</p> <p>(3)障害者団体出前講座</p> <p>◆内容：保健指導、栄養指導、体力測定、運動実技、講話、ヘルスチェック等</p> <p>◆対象：障害者、施設職員、支援者</p> <p>◆実施回数：2～4回/月 計40回</p>

⑥仙台市健康増進センターの管理運営（64,305千円）

事業名	事業の概要
㉞施設利用事業	健康づくりの場を提供し、市民の健康づくりを支援する。 (1)健康情報の提供 (2)施設利用 ◆対象：16歳以上で運動可能な市民 ◆実施回数等：121回、2,420人
㉟施設運営事業	施設・設備等の管理運営、使用料の徴収を行う。

(3) 高齢者等の介護に関する研修、相談及び情報提供を行う事業

①介護講座の開催

事業名	事業の概要
㉞市民向け介護講座 (5,451千円)	市民を対象とした介護研修を実施する。 ◆対象：一般市民 ◆会場：シルバーセンター（地域介護講座、学校向け介護講座を除く） (1)知って役立つ福祉用具講座 ◆内容：福祉用具展示室を利用し、福祉用具の活用について学ぶ ◆実施回数等：15人×2回 (2)介護1日講座 ◆内容：介護実習等を通して、介護の基本的な知識・技術を学ぶ ◆実施回数等：40人×6回 (3)介護ライター講座 ◆内容：日中の受講が難しい市民を対象に、介護の基本的な知識、技術を学ぶ ◆実施回数等：40人×3回 (4)土曜介護講座 ◆内容：平日の受講が難しい市民を対象に、介護の基本的な知識技術を学ぶ ◆実施回数等：30人×3回 (5)サラリーマン介護講座 ◆内容：将来、親等の介護が必要となった時のために、介護や認知症に関する知識と技術を学ぶ ◆実施回数等：30人×3回 (6)地域介護講座 ◆内容：市民センターを会場に介護の知識や技術を学ぶ ◆実施回数等：30名×3回 ◆会場：市民センター等 (7)認知症を理解する ◆内容：認知症を理解し、尊厳の大切さや地域で支え合うことの重要性を学ぶ ◆実施回数等：60人×4回 (8)テーマ別介護講座 ◆内容：テーマ毎に介護についての考え方や介護知識や技術を学ぶ ◆実施回数等：60人×5回、40人×3回 (9)ターミナルケアを学ぶ ◆内容：終末期をよりよく生きるためのケアと家族への支援について学ぶ ◆実施回数等：60人×2回 (10)学校向け介護体験講座 ◆内容：小中高生が介護について学び、高齢者・障害者への理解を深める

事業名	事業の概要
	<ul style="list-style-type: none"> ◆実施回数等：随時 ◆会場：学校体育館等 (11)福祉用具体験講座 <ul style="list-style-type: none"> ◆内容：福祉用具の選び方や使い方を体験的に学ぶ ◆実施回数等：随時
①介護の日記念行事(45千円)	介護に関する普及啓発を目的として、講演会や福祉用具の展示等を行う。

②介護職の人材養成

事業名	事業の概要
⑦認知症介護実践研修 (4,628千円)	(1)実践者研修 <ul style="list-style-type: none"> ◆内容：認知症高齢者の介護に必要な知識・技術を習得し、介護現場で実践的能力を発揮できる力を養う <ul style="list-style-type: none"> ・講義演習 5日 ・外部実習 1日 ・職場実習 4週間 ・報告会 1日 ◆対象：実務経験2年以上の市内福祉関係事業所の介護職員等 ◆実施回数等：60人×4回 (2)実践リーダー研修 <ul style="list-style-type: none"> ◆内容：介護現場の実践リーダーとして、チームケアを推進し、認知症介護の理念を介護現場で展開できる力を養う <ul style="list-style-type: none"> ・講義演習 7日 ・外部実習 4日 ・職場実習 4週間 ・報告会 1日 ◆対象：実務経験5年以上の市内福祉関係事業所の介護職員等 ◆実施回数等：36人×1回
⑧認知症対応型サービス事業 管理者研修 (237千円)	認知症の基本理念・基礎知識を習得し、総括的にグループホーム等を管理運営できる力を養う。 <ul style="list-style-type: none"> ◆対象：地域密着型サービス事業所の管理者に就任予定の市内福祉関係事業所の介護職員等 <ul style="list-style-type: none"> ・講義演習 2日 ◆実施回数等：24人×2回
⑨キャラバン・メイト養成研修 (104千円)	認知症サポーターを養成するための講師を養成する。 <ul style="list-style-type: none"> ◆対象：地域包括支援センター職員及び認知症介護実践研修実践リーダー研修、認知症介護実践指導者研修を修了した者 <ul style="list-style-type: none"> ・講義演習 1日 ◆実施回数等：30人×1回
⑩難病患者等ホームヘルパー 養成研修 (150千円)	難病患者等へのサービスの提供のために必要な知識を習得し、介護の向上を図る。 <ul style="list-style-type: none"> ◆対象：現在難病患者等のホームヘルプ事業に従事している介護職員及び今後従事予定の介護職員 ◆実施回数等：100人×1回
⑪介護職スキルアップ研修 (1,140千円)	介護業務に必要な知識・技術の習得及び意識の高揚を図り、介護職としての資質向上を図る。 <ul style="list-style-type: none"> ◆対象：市内福祉関係事業所の介護職員等 ◆実施時期：年11回 ◆実施回数等：40人×5回、70人×1回、80人×1回、90人×4回

事業名	事業の概要
⑦介護福祉士国家試験事前実技試験講習会 (200千円)	介護福祉士国家試験実技試験に必要な知識・技術を身につけ、介護福祉士の育成に資する。 ◆対象：筆記試験を受けた介護職員等 ◆実施回数等：32人×2日×1回

③介護に関する相談、情報提供

事業名	事業の概要
⑦介護に関する相談対応	要介護者やその家族等を支援するために、福祉用具及び介護に関する相談に対応する。 ◆実施日：シルバーセンター休館日を除く毎日
①情報提供 (966千円)	介護・福祉用具・保健福祉サービス等に関する情報を提供するほか、福祉用具展示、図書・ビデオ等の閲覧、貸出を行う ◆実施日：シルバーセンター休館日を除く毎日

④地域展開・普及啓発

事業名	事業の概要
⑦認知症サポーター養成講座事務局運営 (617千円)	地域や学校、職場等からの講座開催依頼に対応し、キャラバン・メイト派遣調整や教材手配を行う。 ◆実施時期：随時 ◆実施場所：仙台市内各所
①職域向け介護研修 (56千円)	職域等（企業、商店組織、介護サービス事業者等）から介護研修を受託し、介護知識・技術の普及を図る。 ◆実施時期：随時

(4) 要介護認定及び障害程度区分認定に係る認定調査を行う事業

事業名	事業の概要
⑦要介護認定訪問調査受託事業 (338,322千円※)	仙台市及び他市町村等から委託を受け、介護保険法及び生活保護法に基づく介護サービスの受給要件となる要介護認定のための訪問調査を行う。 (1) 平成25年度調査見込件数 41,761件 ①仙台市 ・初回申請 13,851件 ・更新申請 24,566件 ・区分変更・再調査 2,864件 ②他市町村 480件
①障害程度区分認定訪問調査受託事業 (12,022千円※)	仙台市から委託を受け、障害者総合支援法に基づく障害福祉サービスの受給要件となる障害程度区分認定のための訪問調査を行う。 (1) 平成25年度調査見込件数 1,725件

※委託料総額

2 収益事業等

(1) 仙台市シルバーセンターの管理運営を行う事業 (56,569千円)

- ①福祉団体以外への研修室等の貸出
- ②高齢者等以外への温水プール・浴室・サウナの利用提供
- ③公益目的事業以外に係る仙台市シルバーセンターの維持管理業務

(2) 生活習慣病予防・改善講座及び仙台市健康増進センターの管理運営を行う事業

①生活習慣病の予防・改善に関する講座

事業名	事業の概要
⑦健康づくり推進事業 (483千円)	<p>健康度測定受診者及び健康づくり講座参加者について、身体状況把握、効果測定等を目的とし、血液尿検査を行う。また身体活動量の目安の把握のため、歩数計を配布する。</p> <p>◆対象：健康度測定（健康づくり支援プラン）受診者および健康づくり講座参加者</p> <p>◆事業収入：483千円</p>
⑧生活習慣病予防事業 (282千円)	<p>(1)メタボリックシンドローム予防教室 働き盛りの世代を中心に、生活習慣の見直し、改善に取り組み、メタボリックシンドローム予備軍の減少、適正体重者の増加を目指す。さらに、早い段階での生活改善を促すことで、将来の生活習慣病予防を図る。</p> <p>○メタボリックシンドローム改善講座</p> <p>◆対象：勤労者</p> <p>◆実施回数等：20人×2コース×4回</p> <p>◆会場：健康増進センター</p> <p>◆受講料：2,000円</p> <p>○新入社員の生活習慣病予防講座</p> <p>◆対象：勤労者</p> <p>◆実施回数等：10人×2回</p> <p>◆会場：各事業所</p> <p>◆受講料：2,000円</p> <p>(2)ヘルスアップセミナー 働き盛り世代では、生活習慣病につながる肥満者の増加や運動不足、喫煙習慣等が多く見られ、メタボリックシンドロームが増加する世代である。また他の世代に比べ、男女ともストレスを感じている割合が高く、男性では自殺率が高い等、健康課題が多い年代であるため、これからの元気な高齢者を増やすため支援を行う。</p> <p>◆対象：一般、勤労者等</p> <p>◆会場：健康増進センター</p> <p>◆実施回数等：20人×10回</p> <p>◆受講料：2,000円</p> <p>○ヘルスアップセミナーフォローコース</p> <p>◆実施回数等：10人×2回</p> <p>◆受講料：2,000円</p>

②公益目的事業以外に係る仙台市健康増進センターの管理運営 (20,266千円)